

女生徒

だんだん大きくなるにつれて、私は、おっかなびっくりになってしまった。洋服いちまい作るのにも、人々の迷惑を考えるようになってしまった。自分の個性みたいなものを、本当は、こっそり愛しているのだけれども、愛して行きたいとは思っただけで、それをはっきり自分のものとして体現するのは、おっかないのだ。

太宰治